



報道機関各位

新潟市経済部産業政策・イノベーション推進課

顔認証技術による路線バスの利用状況可視化に向けた実証実験を実施

<路線バス DX 化に向けて、昨年度に続き実証実験を実施します>

新潟市では、企業の DX の推進に向け、異分野・異業種の企業の共創を促進する「DX プラットフォーム」を運営し、新たなビジネスの創出を図るため、「新潟市デジタルイノベーション創出推進補助金」により、成長産業や先端技術の実証を継続的に支援しています。

このたび、DX プラットフォームの会員企業である株式会社ランザクション・メディア・ネットワークス(本社:東京都中央区)は、新潟市デジタルイノベーション創出推進補助金を活用し、新潟交通株式会社(本社:新潟市中央区)の協力のもと、同社が運営する一部路線バス車内に AI カメラを設置し、路線バスの利用情報の取得とその取得したデータの解析を行い、利用状況可視化に向けた実証実験を実施します。

つきましては、実証実験当日の様子をぜひ取材いただき、本取り組みを市民の皆さまにお知らせいただきたく、ご案内申し上げます。取材をご希望の場合は、添付資料記載のお問い合わせ先(株式会社ランザクション・メディア・ネットワークス)へご連絡ください。

記

実施者	株式会社ランザクション・メディア・ネットワークス
実施期日と内容	令和6年12月11日(水) ・5G ビジネスラボ(新潟市産業振興センター内)での事前テスト 令和6年12月12日(木)~22日(日) ・路線バスを利用した実証実験

【お問い合わせ先】

新潟市産業政策・イノベーション推進課 高野
電話:025-226-1694

2024年12月9日

株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス

路線バス DX 化に向けて第 3 段階へ
新潟交通のバスで昨年に続き実証実験を開始
2024年12月12日～22日まで11日間実施

電子決済サービスの株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス（本社：東京都中央区、代表：大高 敦、グロース市場：5258、以下 TMN）は、新潟交通株式会社（本社：新潟県新潟市、代表取締役：星野 佳人、以下 新潟交通）が運営する一部路線バスにおいて、利用状況可視化に向けた実証実験を2024年12月12日に開始することをお知らせします。

本実証実験は、新潟市の「令和6年度新潟市デジタルイノベーション創出推進補助金」の支援を受け、新潟交通の協力により実施するものです。

2024年12月11日に新潟市産業振興センター「5G ビジネスラボ」にて事前テストを行い、翌日12月12日から22日までの11日間、新潟市内を運行する一部路線バス車内にAIカメラを設置し、バスの利用情報を取得します。



▲実証実験で使用する新潟交通バス車両



▲2023年12月に実施した新潟交通バスでの実証実験の様子

【持続的な公共交通に向け路線バスの利用実態の把握を目指す】

人口減少や運転手不足により公共交通が衰退するなか、TMN は、交通とその先にある消費の場をつなぐことで、人流促進や地域活性化につなげられると考え、持続可能な公共交通に貢献する取組みとして、バス DX 化を推進しています。

路線バスは、交通渋滞や天候など外部要因により定時運行が難しいことや、ピーク時とオフピーク時の需要の変動が大きいことなどから、運行計画の適正化が課題となっています。TMN は、正確な利用実態を把握し、課題解決につなげることを目的に利用情報の取得を行うシステムを開発中です。

本実証実験では、乗降情報と年代、属性情報（利用者推定情報）を取得し、システムの実用性や、取得データの解析について検証を行い、より実用化に向けた精度向上を目標としています。

【実証実験の内容】

乗車口および降車口に設置した AI カメラが利用者の顔画像をデータ化し、利用者属性を推定するとともに、GPS 情報で停留所を特定、乗車時と降車時それぞれで推定した利用者が一致した場合、「いつ、どこから乗って、いつ、どこで降りたか」を乗降情報として記録します。

※バス車内にて撮影された映像データは、セキュリティ環境の整った通信回線で分析システムに送信され、バス利用者様の乗降分析の目的にのみ使用し、TMN にて厳正な管理を行い、実証実験終了後速やかに削除します。なお、特徴量データによるバス利用者様の特定は行いません。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス
広報 <https://www.tm-nets.com/contact/prior/>

News Release

【これまでのバス DX 化に向けた取組み】

TMN は、これまでに、新潟交通や関越交通の協力のもと、新潟市および渋川市内の路線バスにおいて、利用状況の実態把握に向けた実証実験を行っており、今般実施する実証実験は合計 3 回目となります。

<これまでの各地域での取組み概要>

2023 年 4 月	渋川市、関越交通、TMN、3 者連携協定締結
2023 年 6 月	新潟市の令和 5 年度概念実証支援補助金に採択
2023 年 12 月	新潟交通の路線バスで 実証実験(新潟市内)
2024 年 2 月	関越交通の路線バス(自動運転実証)で 実証実験(渋川市内)
2024 年 6 月	令和 6 年度新潟市デジタルイノベーション創出推進補助金に採択
2024 年 12 月	新潟交通の路線バスで 新潟市内において実証実験予定

【トランザクション・メディア・ネットワークスについて】

決済とマーケティングを融合させる情報プロセッシング事業を推進しており、クラウド POS やハウスプリペイド・ID 統合等の新たな取組みを展開しております。決済については、2011 年に、クラウド(シンクライアント)型電子決済における商用化を国内で初めて実現して以来、電子マネーを中核にクレジット、QR・バーコード、ハウスプリペイド等あらゆる決済手段をワンストップで提供するゲートウェイ事業を展開しています。スーパーやコンビニエンスストアなど幅広い業態でご利用いただいております。101 万台(2024 年 9 月時点)の決済端末が当社ゲートウェイに接続しています。

<会社概要>

代 表 者：代表取締役 大高 敦 (グロース市場：5258)
本 社 所 在 地：東京都中央区日本橋 2-11-2 太陽生命日本橋ビル 18 階
事 業 内 容：電子決済サービスの開発及び提供
情報プロセッシングサービスの開発及び提供
設 立：2008 年 3 月
資 本 金：61 億 6,510 万円 (2024 年 9 月末時点)
U R L：<https://www.tm-nets.com/>

※QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。